

国立国際医療研究センター 臨床ニーズマッチング会 (平成30年度 第4回クラスター研究会)

開催報告

2018年8月3日(金)国立研究開発法人 国立国際医療研究センター(以下NCGM)にて、東京都医工連携HUB機構と臨床機関とのクラスター研究会を開催いたしました。NCGMから18名の医療者の方々、ものづくり企業、製販企業、臨床機関、研究機関、行政・支援機関などから64名の方にご参加いただきました。お忙しいなかご来場いただき、ありがとうございました。

クラスター研究会

NCGMより総勢9名の医療者の方々にご登壇いただき、計13テーマの臨床ニーズについてご発表いただきました。各発表におかれては、臨床現場の現状や具体的なお困りごと、医療者の方々の熱い思いをお話しいただきました。

臨床ニーズ発表会

藤谷 順子先生から2件、杉浦 康夫先生、船戸 真史先生、山本 裕香先生、近藤 順子先生、岡本 竜哉先生、山元 佳先生、三井 石根先生からそれぞれ1件、丸岡 豊先生から4件、計13テーマについて発表いただきました。



開会挨拶の様子



医療者による発表の様子①



医療者による発表の様子②

医療者等との交流会

交流会では、発表いただいた医療者の方々と参加者による名刺交換、および情報交換が活発に行われました。参加企業によるショートプレゼンテーションを通じて、各社の製品、技術をご紹介いただきました。次回以降も交流会を開催し、臨床機関の医療者の方々とご参加される企業様との間での意見交換の場として、ご活用していただく予定です。

■ ショートプレゼンテーションを行っていただいた企業
株式会社ベテル



名刺交換の様子

★ご参加いただいた皆様からのご意見・ご感想★

ニーズ発表後に先生と話す機会があるため、有り難いです。
臨床ニーズの詳しい内容を聞き、対応したいです。
発表のなかでもう少し詳しく背景等を聞きたいです。



交流会の様子

皆様からのご意見を参考に、クラスター研究会をより充実した内容にまいります。